

株式会社エクストランス

X-MON 3.0.6

アップデート内容

内容

機能追加	3
本体機能.....	3
ロケーションマップ機能.....	3
外部リンク機能.....	6
X-MON 全体の設定状況の表示機能の表示	9
PING・TRACEROUTE コマンド実行機能.....	10
監視プラグインの追加.....	11
対応機器の追加	11
変更箇所	12
設定一括変更の強化	12
ホスト情報・サービス情報の改修	13
ステータス情報からのリンク	15
Web 改ざん監視の強化.....	15
Windows イベントログ監視の強化	16
監視プラグインのグラフ生成対応	16
その他変更箇所	17

機能追加

X-MON バージョン 3.0.6 で以下の機能を追加しました。

本体機能

ロケーションマップ機能

ホストの設置場所をもとにマップを表示する「ロケーションマップ」機能を追加しました。

ロケーションマップは監視メニュー「マップ」から確認することができます。なお、機能追加に伴い、バージョン 3.0.5 以前の監視メニューの名称を「ネットワークマップ」から「マップ」に変更しました。

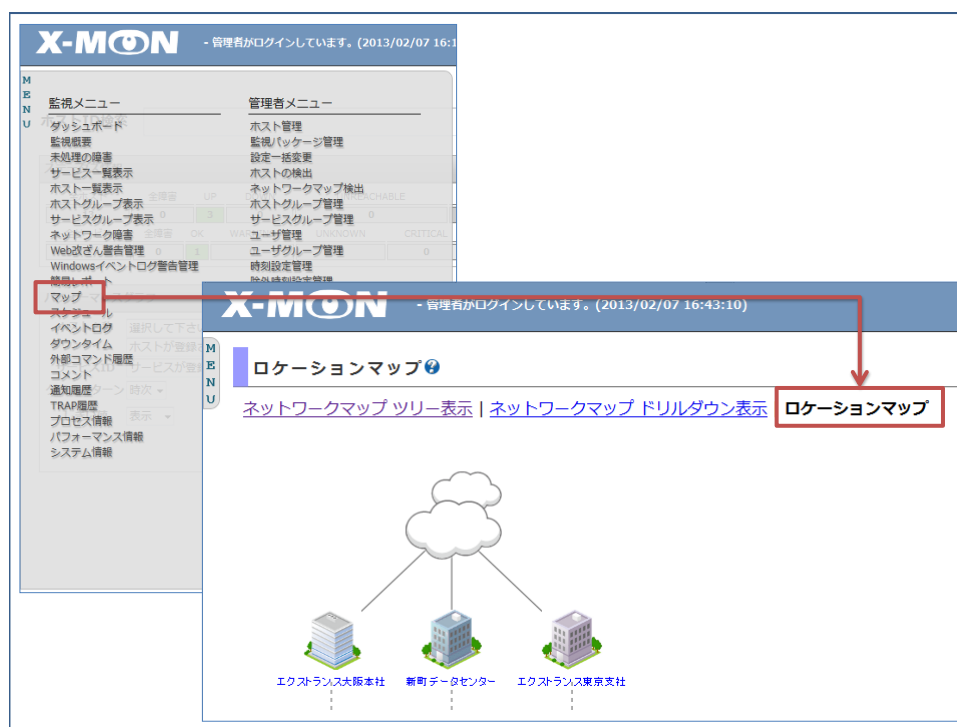


図 1.メニューからのロケーションマップ表示

障害が発生しているホストがあると、その場所のアイコンの表示が変化します。マップを辿ることで、実際に障害が発生しているホストの設置場所を確認することができます。

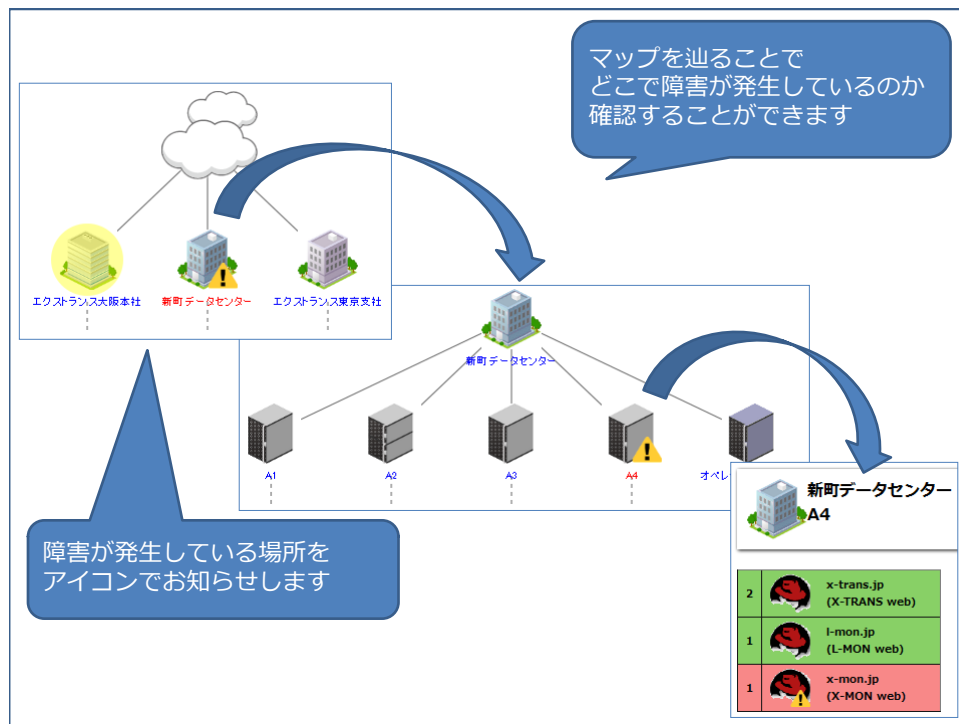


図 2.ロケーションマップ機能

ロケーションマップを表示するための設定は、管理者メニュー「構成管理」および各ホスト・サービスの「ホスト情報」、「サービス情報」の「構成情報」タブより設定します。



図 3.管理者メニュー「構成管理」



図 4.ホスト情報・サービス情報内「構成情報」タブ

外部リンク機能

ダッシュボードに任意の web サイトへのリンクを設置できる「外部リンク」機能を追加しました。

The screenshot shows the X-MON dashboard interface. At the top, there is a header with the X-MON logo and the text '- 管理者がログインしています。(2013/02/07 17:39:28)'. Below the header, there is a search bar for 'Host ID search' and a 'Search' button. The main content area is divided into several sections:

- ステータス情報 (Status Information):** A table showing the status of hosts and services. The table has two rows of data and several columns for status categories.
- 外部リンク (External Links):** A section highlighted with a red box, containing two links: 'X-MONサポートサイト' and 'X-TRANSホームページ'. There is a link for '外部リンクの編集' (Edit External Links) at the bottom right of this section.
- パフォーマンスグラフ (Performance Graph):** A section for configuring and generating performance graphs, including dropdown menus for host name, service ID, and graph pattern, and buttons for '生成' (Generate) and '更新' (Refresh).
- 未処理の障害 (Unresolved Issues):** A section on the right side showing a list of issues, including 'System' and 'HTTP' with their respective durations.

図 5.ダッシュボード「外部リンク」

外部リンクの設定は、ダッシュボード「外部リンク」内「外部リンクの編集」から行うことができます。



図 6.外部リンクの編集

また、外部リンクはダッシュボード内のレイアウトを変更することができます。レイアウトパターンは3種類から選択することができます。

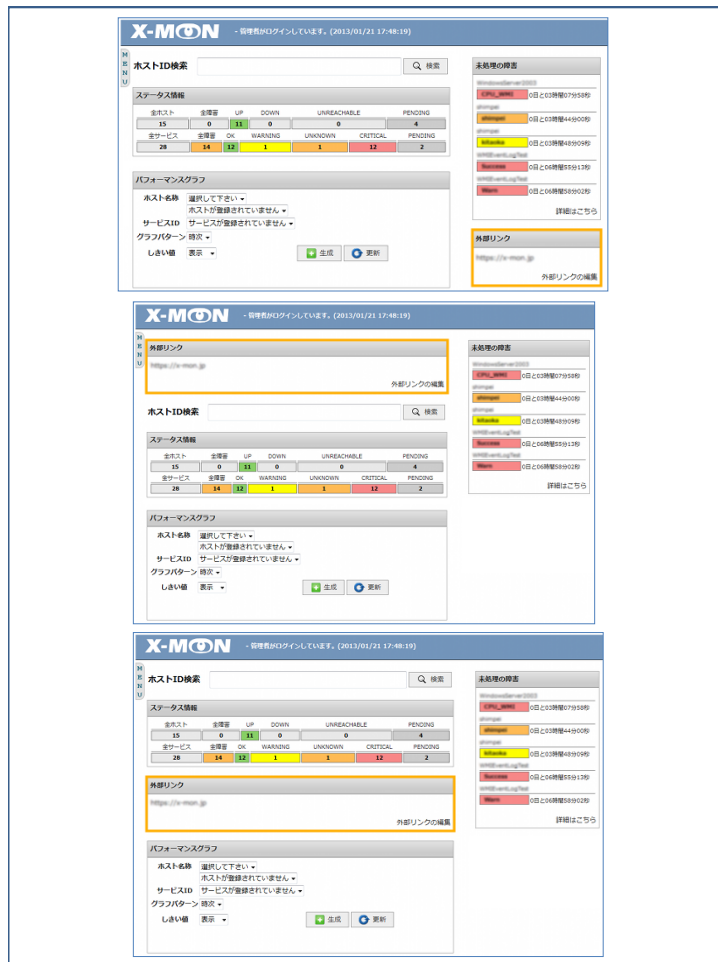


図 7. 「外部リンク」レイアウトパターン

X-MON 全体の設定状況の表示機能の表示

X-MON 全体の設定状況をお知らせするアイコンを追加しました。監視メニュー「プロセス情報」の設定のうち停止または無効となっている項目があれば、上部アイコンでお知らせします。

監視メニュー「プロセス情報」では、X-MON からの通知をすべて無効にしたり、監視を停止することができます。

The screenshot shows the X-MON web interface. At the top right, there is a navigation bar with several icons. A wrench icon is highlighted with a blue callout box. A red arrow points from this icon to the 'プロセス情報' (Process Information) link in the main menu. The 'プロセス情報' link is also highlighted with a blue circle. Below the main menu, the 'プロセス情報' page is displayed, showing a table of process information and a list of settings on the right.

プロセス情報	
X-MONバージョン	3.0.6
Nagiosバージョン	3.4.4
プログラム起動時間	2013-02-11 18:41:08
稼働時間	0日 16時間 46分 02秒
監視外部コマンドチェック	2013-02-12 11:27:10
X-MONプロセスID(PID)	2665
通知及びエスケージョンの有効状態	有効
サービスチェックの実行状態	はい
パッシブサービスチェックの実行状態	はい
ホストチェックの実行状態	はい
パッシブホストチェックの実行状態	はい
イベントハンドラの有効状態	有効
Obsessing Over サービス	はい
Obsessing Over ホスト	はい
フラップ検知の有効状態	有効
パフォーマンスデータ処理の実行状態	はい

- × 通知及びエスケージョンを無効にする
- × サービスチェックを停止する
- × パッシブサービスチェックを停止する
- × ホストチェックを停止する
- × パッシブホストチェックを停止する
- × イベントハンドラを無効にする
- × Obsessing Overサービスを停止する
- × Obsessing Overホストを停止する
- × フラップ検知を無効にする
- × パフォーマンスデータを無効にする

図 8.X-MON 全体の設定状況表示アイコン

PING・TRACEROUTE コマンド実行機能

ブラウザ上で PING コマンドと TRACEROUTE コマンドを X-MON から監視対象に対して実行できる機能を追加しました。

コマンド実行画面へは、監視メニュー各画面のステータス情報部分から移動することができます。

The screenshot displays the X-MON service monitoring interface. At the top, there is a 'サービス一覧表示' (Service List) section with a search bar. Below it is a table listing services. The table has columns for Host ID, Service ID, Status, Last Check Time, Response Time, and Execution Count. The 'ステータス情報' (Status Information) column contains the text 'PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.05 ms'. A red box highlights this text, and a red arrow points from it to the 'コマンド実行画面' (Command Execution Screen) in the 'サービス情報' (Service Information) section below. The 'サービス情報' section shows details for 'X-MON(X-MON)' and includes a 'コマンド実行画面' (Command Execution Screen) with buttons for 'PING' and 'TRACEROUTE'. Below the buttons is a section for '実行結果の表示領域' (Execution Result Display Area) showing the output of a PING command.

ホストID (※ホスト名)	サービスID	状態	最終チェック時刻	経過時間	実行回数	ステータス情報
X-MON (X-MON)	PING	正常(OK)	2013-02-12 13:28:13	0日 19時間 50分 18秒	1/3	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.05 ms
X-MON-DEV (X-MON開発機)	PING	正常(OK)	2013-02-12 13:28:38	0日 19時間 09分 03秒	1/3	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.05 ms
lsmn_ip (X-MON Web)	PING	正常(OK)	2013-02-12 13:28:57	0日 19時間 09分 44秒	1/3	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.05 ms
sp_router (データセンタールータ)	PING	正常(OK)	2013-02-12 13:26:16	0日 19時間 02分 25秒	1/3	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.05 ms

サービス情報

X-MON(X-MON)
サービスID: PING
IPアドレス: 127.0.0.1
最終チェック時刻: 2013年02月12日 13時23分13秒
次回チェック予定: 2013年02月12日 13時28分13秒

現在のステータスは、**正常(OK)**
0日間と19時間48分19秒前より継続しています。

PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.05 ms

コマンド実行画面

発行するコマンドを下記より選択してください。

PING
TRACEROUTE

実行結果の表示領域

```
PING 127.0.0.1 (127.0.0.1) 56(84) bytes of data:
64 bytes from 127.0.0.1: icmp_seq=1 ttl=64 time=0.032 ms
64 bytes from 127.0.0.1: icmp_seq=2 ttl=64 time=0.039 ms
64 bytes from 127.0.0.1: icmp_seq=3 ttl=64 time=0.030 ms
64 bytes from 127.0.0.1: icmp_seq=4 ttl=64 time=0.028 ms
64 bytes from 127.0.0.1: icmp_seq=5 ttl=64 time=0.048 ms

--- 127.0.0.1 ping statistics ---
5 packets transmitted, 5 received, 0% packet loss, time 3399ms
rtt min/avg/max/mdev = 0.028/0.035/0.048/0.009 ms
```

図 9.コマンド実行画面へのリンク

監視プラグインの追加

MSSQL (Microsoft SQL Server) の監視プラグインを追加しました。

- MSSQL クエリ実行結果監視
- MSSQL データベース監視
- MSSQL バッファ監視
- MSSQL メモリ監視

Windows の特定のプロセスのメモリ使用量の監視プラグインを追加しました。

- WMI による Windows プロセスメモリ監視

以下の VMware 監視プラグインが IPv6 に対応しました。

- VMware ホスト CPU 使用率監視
- VMware ホストメモリ使用率監視
- VMware データストア使用率監視
- VMware 物理 NIC 受信量監視
- VMware 物理 NIC 送信量監視
- VMware ゲスト CPU 使用率監視
- VMware ゲストメモリ使用率監視
- VMware ゲストディスク使用率監視
- VMware 仮想スイッチ受信量監視
- VMware 仮想スイッチ送信量監視

対応機器の追加

株式会社アイエスエイ製「警子ちゃんミニ DN-1000S-3L」に対応しました。

変更箇所

X-MON バージョン 3.0.6 で以下の機能変更を行いました。

設定一括変更の強化

管理者メニュー「設定一括変更」で、変更対象としてホスト・サービス単位で選択できるようになりました。

サービスの選択では、従来のサービス ID での指定の他、監視プラグイン別で変更対象の絞り込みが行えるようになりました。

The screenshot shows the '一括変更' (Batch Change) configuration interface. It is split into two panels. The left panel, titled '変更対象ホスト', allows selecting target hosts. It has two radio buttons: '全てのホストを対象にする' (unselected) and '次のホストを対象にする' (selected). Below are two text boxes containing 'pre.x-trans.jp(X-TRANS web開発サーバ)' and 'pre.x-mon.jp(X-MON web開発サーバ)'. There are '↑(選択)' and '↓(外す)' buttons. A dropdown menu shows '--- X ---'. Below that is a list of hostnames: 'X-MON(X-MON)', 'X-MON-DEV(X-MON開発機)', 'x-mon.jp(X-MON web)', and 'x-trans.jp(X-TRANS web)'. The right panel, titled '変更対象サービス', allows selecting target services. It has two radio buttons: '全てのサービスを対象にする' (unselected) and '次のサービスを対象にする' (selected). Below are two text boxes containing 'x-mon.jp:PING' and 'l-mon.jp:PING'. There are '↑(選択)' and '↓(外す)' buttons. A dropdown menu shows '死活監視'. Below that is another dropdown menu showing 'check_xmon3_ping(PING監視)'. At the bottom is a list of services: 'FILE:PING', 'MAIL:PING', 'op_router:PING', and 'op_switch:PING'.

図 10.設定一括変更 設定変更対象の選択

ホスト情報・サービス情報の改修

監視メニュー内「ホスト情報」および「サービス情報」から実行する監視チェック等の外部コマンドや、監視設定の有効化等のインタフェースのリニューアルを行いました。

「このホストを即座にチェックする」、「このホストを認知済みにする」等の外部コマンドの実行は、画面右上のアイコンとセレクトボックスから選択して実行することができます。

アクティブチェックやパッシブチェックの有効化の切り替えは、「ホスト詳細」および「サービス詳細」タブ下部から行うことができます。

ホスト情報

X-MON(X-MON)
IPアドレス:127.0.0.1

最終チェック時刻: 2013年02月10日 20時34分59秒
次回チェック予定: 2013年02月10日 20時47分41秒

-- その他コマンド --








障害対応ガイド | ホスト詳細 | ドキュメント | 構成情報 | イベントログ | 通知履歴 | 外部コマンド履歴 | コメント

現在の状態: **稼働(UP)**
(0日間と 13時間22分35秒前より継続しています。)
ステータス情報: PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.05 ms
パフォーマンスデータ: rta=0.051000ms;3000.000000;5000.000000;0.000000 pl=0%;80;100;0
現在の試行数: 1/1(ハード状態)
最終チェック時間: 2013年02月10日 20時34分59秒
チェックタイプ: **アクティブ**
チェックの待機時間/遅延時間: 0.000/0.029 秒
次回動作チェックのスケジュール: N/A
最終ステータス変化時間: 2013年02月10日 20時34分51秒
最終通知時間: N/A(通知回数 0)
フラッピングの実行状態: **N/A**
ダウンタイムのスケジュール: **いいえ**
最終更新時間: 2013年02月11日 09時57分26秒

アクティブチェック	有効	無効
パッシブチェック	有効	無効
Obsessing	有効	無効
通知/エスカレーション	有効	無効
イベントハンドラ	有効	無効
フラッピング検出	有効	無効

図 11.ホスト情報画面

表 1.外部コマンドアイコン対応表

	このホスト/サービスを即座に再チェックする
	このホスト/サービスを認知済みにする
	このホスト/サービスの認知済みを解除する
	このホスト/サービスのパッシブチェックの結果を送信
	このホスト/サービスのダウンタイムをスケジュール
	このホストの全サービスに対してコマンドを実行する
	このホストの全サービスのチェックをスケジュール

ステータス情報からのリンク

一部の監視について、ステータス情報から関連情報ページまたは監視対象ページへ移動できるようになりました。

- Web 改ざん監視

Web 改ざん監視のステータス情報から、Web 改ざん警告管理へ移動できます。
対象監視プラグイン

- Web コンテンツ改ざん監視
- Web コンテンツ改ざん監視（一括監視）

- Windows イベントログ監視

Windows イベントログ監視のステータス情報から、Windows イベントログ警告管理へ移動できます。

対象監視プラグイン

- WMI を用いた Windows イベントログ監視
- WMI を用いた Windows イベントログ監視（自動復旧）

- HTTP 監視

HTTP 監視のステータス情報から、監視対象の Web ページへ移動できます。

対象監視プラグイン

- HTTP 監視
- HTTPS 監視
- HTTP IP ベースバーチャルホスト監視
- HTTPS IP ベースバーチャルホスト監視
- HTTP ネームベースバーチャルホスト監視
- HTTPS ネームベースバーチャルホスト監視

Web 改ざん監視の強化

除外タグを使用することで、動的コンテンツ等の監視対象から除外したい箇所を含む Web ページの監視が行えるようになりました。

監視対象から除外する箇所は、監視除外タグ（`<!--IGNORE_CHECK-->`～`</--/IGNORE_CHECK-->`）で囲みます。

Windows イベントログ監視の強化

Windows イベントログ監視のイベントログ絞り込み項目に、新たに「イベントログ種別」および「イベントタイプ」を追加しました。

イベントログ発生日時	イベントID	イベントログ種別	イベントタイプ
2013-02-12 15:13:00	18456	Application	5(失敗の監査)
2013-02-12 15:10:49	18456	Application	5(失敗の監査)
2013-02-12 15:08:00	18456	Application	5(失敗の監査)
2013-02-12 15:05:49	18456	Application	5(失敗の監査)
2013-02-12 15:03:00	18456	Application	5(失敗の監査)
2013-02-12	18456	Application	5(失敗の監査)

図 12.Windows イベントログ監視引数および Windows イベントログ警告管理

監視プラグインのグラフ生成対応

以下の監視プラグインが監視対象値のグラフ生成に対応しました。

- NSClient++ファイルサイズ監視
- NRPE 経由での SWAP 監視
- NRPE 経由での IMAP4 監視
- NRPE 経由での IMAPS 監視
- HTTP ネームベースバーチャルホストの監視
- HTTP IP ベースバーチャルホストの監視
- HTTPS ネームベースバーチャルホストの監視
- HTTPS IP ベースバーチャルホストの監視

その他変更箇所

- Nagios Core 3.4.4 への更新（再起動時にイベントログと画面表示からダウンタイム設定が表示されなくなる不具合の修正が含まれています）
- ホストの検出から登録する際にホスト監視のみ行うよう設定できるようにしました。
- ホストの SNMP 認証設定および WMI 認証設定を変更するとサービスにも反映されるようになりました。
- SNMP バージョン 3 の認証パスワードおよび暗号化パスワードの最大設定文字数を 32 文字から 64 文字に変更しました。
- WMI パスワードの最大設定文字数を 16 文字から 64 文字に変更しました。
- スタンダード版ライセンスでの 1 ホスト当たりの最大サービス登録数が 100 サービスから無制限となりました。
 - 10 ノード版および 50 ノード版ライセンスでの 1 ホスト当たりの最大サービス登録数は 100 サービスです。
- ホスト管理および監視パッケージ管理に検索機能を追加しました。